

「2025 問題・地域医療構想」

参加費無料／定員200人（先着順）

目前に迫る超高齢化社会の課題（社会保障、地域医療構想等）に対応する国の動向を知り、その実現に向けた取り組みを見出すための講演会を開催します。参加費は無料、多数のご応募をお待ちしております。

日時 5月27日（土）
午後3時～午後4時30分
場所 緑市民センター3階大ホール
講師 ふたがわ かずお
二川 一男
(厚生労働省事務次官)



応募締切 5月19日（金）
応募方法 市役所庁舎及び各市民交流センターに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、ふるさと創生課へお申込みください。
主催 南あわじ市
後援 兵庫県・洲本市・淡路市

ふるさと創生課 ☎ 43-5205

市民講座 「県指定で巡る沼島」

普段は見るのが難しい沼島の県指定文化財を専門家のガイド付きで巡り、沼島の歴史について学びます。

日時 5月27日（土）
参加料 300円（保険代、資料代）
※別途船代が必要

定員 20人 先着順
応募方法 5月17日（水）までに電話でお申込みください。

対象文化財

- さや状褶曲（県指定天然記念物）
- 紺紙金銀字人大乗論（県指定文化財）
- 尊勝法華曼荼羅（県指定文化財）
- 神宮寺庭園（県指定名勝）
- 石造五輪塔（県指定文化財）



※雨天の場合、さや状褶曲の見学は中止



社会教育課 ☎ 43-5232



古事記のお話会を開催

地域おこし協力隊 諏訪（左）・田之上（右）



「国生みの島」として古事記の冒頭に淡路島が描かれています。古事記を身近に感じる機会を作るため、3月20日、三原志知市民交流センターに語り部の山田祥平氏をお招きし、古事記のお話会を開催しました。



語り部の山田氏

淡路島の神社といえば伊弉諾神宮が有名ですが、南あわじ市榎列には大和^{やまと}大國魂^{おおくにたま}神社（二宮神社）があり、中つ国を護る大己貴命^{おおなむちのみこと}や黄泉の国を護る素戔嗚尊^{すさのおのみこと}が祀られています。

今回のお話を通して、私たちの身近にある大和大國

魂神社を大切にすることが郷土愛を深め、地元の活性につながるということを認識する会となりました。

今後も継続して古事記を学ぶ機会を設け、神話を通じて私たちのルーツを一つ一つ紐解いていくこと。それが郷土を大切にすること、魅力を発信していくことに繋がると思っています。



大和大國魂神社（榎列）